



第38期 年次報告書

平成18年4月1日～平成19年3月31日



 **三協フロンティア株式会社**

JASDAQ

証券コード:9639



代表取締役社長

長妻 貴嗣

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第38期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)年次報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社の主たる取引先である建設業界は、公共工事の削減が継続し、市場全体としては低調に推移したものの、民間設備投資は依然として活発であることから、当社の主要顧客先である大手ゼネコンを中心に建設受注は増加傾向の状況で推移しました。このような状況のもと、当社では、生産ラインの増強や物流システムの効率化に努め、旺盛な顧客需要に対応するとともに、ユニットハウスの展示販売を行うスペースナビの不採算店舗の統廃合などによる経費削減に努め、経営体質の一段の強化に努めてまいりました。

以上の結果、当期の売上高は、17,446百万円(前期比0.2%減)、営業利益は1,389百万円(前期比12.6%増)、経常利益は1,260百万円(前期比10.1%増)、当期純利益は668百万円(前期比38.0%増)となりました。

今後につきましては、現在の主力事業である仮設ユニットハウスのレンタルにおいて、さらなるシェアの拡大に努めるとともに、ユニットハウスの新たな需要先の開拓に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成19年6月

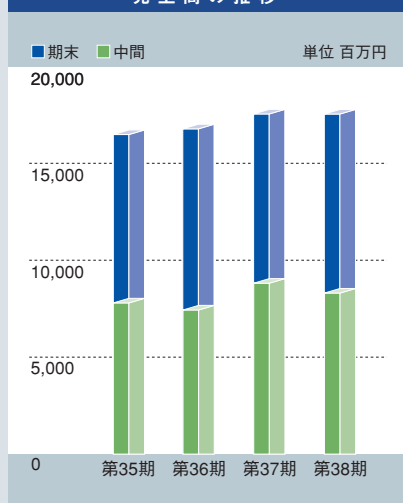
業績ハイライト

科目 \ 期別	第35期 (平成16年3月期)	第36期 (平成17年3月期)	第37期 (平成18年3月期)	第38期 (平成19年3月期)
売上高(千円)	16,465,236	16,758,846	17,473,985	17,446,078
経常利益(千円)	1,548,684	1,681,711	1,145,577	1,260,876
当期純利益(千円)	769,126	906,537	484,180	668,158
1株当たり当期純利益(円)	68.81	81.12	21.67	29.90
総資産(千円)	24,804,658	26,371,030	27,461,416	28,123,587
純資産(千円)	14,828,095	15,554,378	15,618,410	16,004,622
1株当たり純資産(円)	1,326.85	1,391.94	698.94	716.25

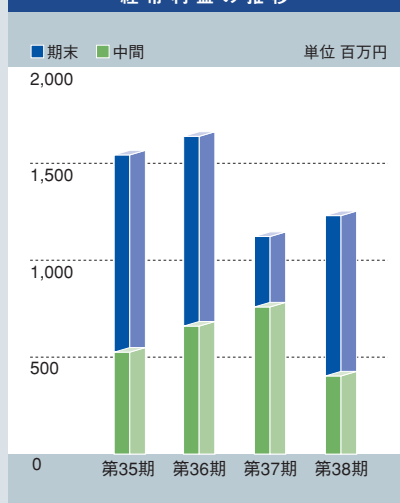
(注) 1) 第38期より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

2) 平成17年11月18日付けで株式1株につき2株の株式分割を行っております。なお、第37期の1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産は、期首に分割が行われたものとして計算しております。

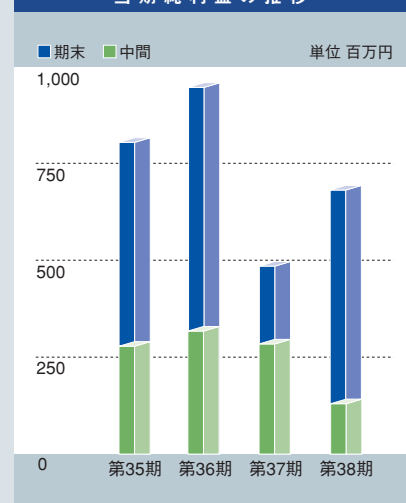
売上高の推移



経常利益の推移



当期純利益の推移



免責条項

本報告書で記述されている通期の業績見通しなど将来についての事項は、予期しない経済状況の変化など様々な要因の影響を受けるため、その結果については当社が保証するものではありません。

Q1 主力であるスペースサービス事業の 仮設ユニットハウスのレンタルが 順調に推移していますね。

建設業界は、地方自治体を中心とした段階的な公共工事の削減が継続し、市場全体としては低調に推移しています。一方で、工場建設や都市部のマンション建設などの民間設備投資は依然として活発であり、当社の主要な取引先である大手ゼネコンの建設受注は好調に推移しました。これを受けて、ユニットハウスのレンタル受注も昨年度に引き続き好調に推移しました。特に、電子・機械・自動車産業などの工場建設に伴う大型の受注物件も多くみられました。

今後も建設市場全体の大きな拡大は期待できませんが、建設廃材発生量が少なく、施工が安全である点などから、ユニットハウスの評価は年々高まっています。「安全」と「効率化」をキーワードとした製品開発を進めるとともに、営業活動を積極的に展開します。

Q2 ユニットハウスの展示販売を行う スペースナビ事業は、 どのような事業なのでしょう。

当社が次のステージへ飛躍するための中核として位置づけている事業です。一般事業者や一般消費者に対して、ユニットハウスを仮設建築物としてレンタルする

のではなく、本建築物として販売しています。

具体的には、展示販売場へお客様に来店していただき、実際の展示物を見てご購入していただくという販売手法をとっています。お客様は建設設備業や運送業、小売業など多岐の業種にわたります。特に、主力製品である【Quo(クオ)】は、事業拡大や建て替えに伴うオフィス建築にご利用いただいています。施工スピードの速さや、増減築・移設可能な点などが、お客様のビジネスチャンスに柔軟に対応できるためです。また、従来のコンテナのようなイメージを払拭しており、デザイン面でも評価をいただいています。

今後は、製品のラインナップをさらに充実させ、ホームページや訪問営業など積極的な集客を展開し、販路拡大に努めます。



スペースナビ柏中央店のショールーム

Q3 第39期の取り組みについて お聞かせください。

現在の主力事業である仮設ユニットハウスのレンタルにおいてシェア拡大に引き続き注力するとともに、これまで当社の主な取引先であった建設市場全体の先行きは不透明感が増していることから、ユニットハウスの新たな需要先の開拓が取り組むべき重要課題であると認識しています。具体的には、本建築物物件の受注に経営資源を集中し、収益向上と事業の拡大成長を図っていきます。

また、第39期の全社スローガンに「スマイルフロンテア」を掲げています。お客様と社員の笑顔のために全社一丸となり、数々の困難を乗り越えていこう、というものです。お客様や社員はもちろん、ステークホルダーの皆様との間に生まれる「笑顔」は三協フロンテアの財産であり、共に未来を創る原動力です。初心に戻り、ステークホルダーの満足のために「何をなすべきなのか」を考え抜く一年でありたいと思います。

Q4 株主の皆様へ 一言お願いします。

「組織は、その時々社会システムに必要とされるものでなければならない。」これは私の信念です。変化のスピードが加速する社会、そして地球温暖化問題が危機的状況にある社会の中で、動く建築物であるユニッ

トハウスのもつ柔軟な対応力や再利用可能な特徴を、仮設の分野だけでなく本建築の分野にも活かしていく余地は大いにあると考えています。

三協フロンテアには、建築物のリユースによる資源循環型社会の実現に共感した多くの社員が集まり、環境技術のさらなる向上とお客様の満足のために真摯に取り組んでいます。この取り組みが組織として大きな力を発揮し、資源循環型社会の構築につながっていく。そんな誇りを社員一人ひとりが抱き、社会に貢献できる企業を目指しています。

お客様から愛され、社会から信頼され、社員が誇りをもてる企業であるために。これまで蓄積してきた技術とノウハウをさらに進化・発展させ、社会に貢献できる存在意義のある企業を目指します。株主の皆様におかれましては、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

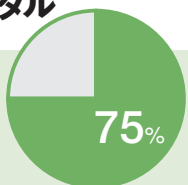


各事業の概況

仮設ユニットハウスのレンタル

—スペースサービス—

主に、建設現場向け仮設ユニットハウスのレンタル。大手ゼネコンを中心に建設受注は堅調に推移。これを受け、出荷棟数は前期比9.1%増。



売上高構成比

公共投資は縮小傾向にあります。大手ゼネコンを中心に民間の建設受注は増加傾向にあり、これを受けて売上高は13,044百万円（前期比6.2%増加）となりました。出荷棟数は、前期比9.1%増加しております。建設廃材量が少なく、施工が安全である点などからユニットハウスの評価は年々高まっています。シェアを拡大すべく、ユニットハウスの増強を行い受注活動に注力してまいります。

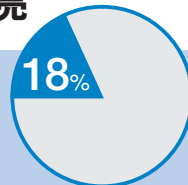


建設現場事務所

ユニットハウスの展示販売

—スペースナビ—

オフィスや店舗、倉庫など様々な用途にご利用可能なユニットハウスを個人や法人向けに展示販売するサービス。



売上高構成比

新棟販売の主力製品である「クイック・オフィス【Quo】」の受注活動の強化を推進しました。ホームページの活性化や特定の業種に的を絞った営業を展開し、ユニットハウスの特徴を活かしたオフィス・店舗建築をご提案しています。しかしながら中古販売を抑制したため、結果として売上高は3,146百万円（前期比20.6%減）となりました。一店舗当たりの売上高を拡大すべく、収益性を重視した質の高い店舗づくりに努めてまいります。



展示販売店舗

収納スペースのレンタル

—ユースペース—

家財道具や季節用品、オフィスの伝票や在庫品など、荷物をまとめて収納するスペースをレンタルするトランクルーム。



売上高構成比

『きれい、安心、便利』をコンセプトに、空調設備やセキュリティシステムを装備した質の高いサービスを提供して他社との差別化を図っています。このため、兼ねてから出店してきた屋外型か

ら屋内型のトランクルームへと切り替えを進めております。この結果、売上高は439百万円（前期比4.4%減）となりました。今後もお客様にゆとりある快適な生活空間をご提案してまいります。



トランクルーム室内

一宮店で、ユニットハウスの新しい可能性をご覧ください

関東最大の店舗である柏中央店には、斬新なデザインの建物を展示しており、「一目惚れした」というお客様の声が多く寄せられています。この柏中央店をモデルとして、愛知県一宮市に高価格帯のユニットハウスを展示するスペースナビ一宮店を出店しました。

一宮店は、デザインや機能を重視して付加価値を高め、今までと違う市場を狙った店舗です。「速くて便利でお手軽価格」というコンセプトの既存店とは異なり、「高級感」や「ユニークさ」を打ち出しています。2月10日にオープンして以来、名古屋市や岐阜市をはじめとして遠方からもたくさんのお客様にご来店いただいています。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

■スペースナビ一宮店 住所：愛知県一宮市観音町30-1
電話：0586-23-1900



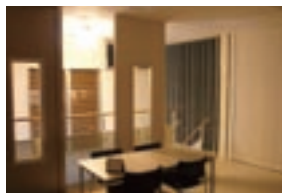
スペースナビ一宮店



オフィス室内



吹き抜けユニットを使用



夜にはダウンライトが灯る

子供たちの笑顔に出会うための空間

放課後児童クラブや学習塾など、子供たちが利用する施設として、ユニットハウスが採用されました。

ユニットハウスは規格建築物であり、在来工法と比較すると設計の自由度で劣る点は否めません。また、特殊仕様が増えるほどコストメリットが小さくなります。一方で、学校敷地内など、子供たちの出入りが多いところで工事が行われる場合には、安全確保の観点から工期短縮は重要なポイントとなります。ユニットハウスはあらかじめ工場生産してから現地に運ぶため、現場施工期間が短いのが特徴です。危険を伴う大型車輛の出入りを最短一日で済ませたり、休日に集中して工事を行ったりすることが可能な点を評価されています。今後も施工スピードの速さを活かしながら、新たな需要開拓に取り組んでいきます。



放課後児童クラブ



放課後児童クラブ



学習塾



学習塾

財務諸表

貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	第38期 (平成19年 3月31日)	第37期 (平成18年 3月31日)
資産の部		
流動資産	7,495,075	7,396,573
現金及び預金	1,664,326	808,984
受取手形	738,726	1,921,982
営業未収入金	2,729,780	2,536,566
売掛金	617,359	616,479
棚卸資産	1,153,782	1,320,439
繰延税金資産	86,929	119,098
その他	535,170	144,022
貸倒引当金	△ 31,000	△ 71,000
固定資産	20,628,511	20,064,843
有形固定資産	19,407,023	18,509,960
1 レンタル資産	10,666,707	10,193,910
建物	1,279,016	1,240,265
土地	6,843,678	6,429,415
その他	617,620	646,367
無形固定資産	96,082	396,138
投資その他の資産	1,125,406	1,158,744
繰延税金資産	193,088	176,655
その他	933,718	1,038,089
貸倒引当金	△ 1,400	△ 56,000
資産合計	28,123,587	27,461,416

Point
1

Point 1

【レンタル資産】

レンタル用ユニットハウスへ、2,830百万円の投資を行いました。
3月末の保有棟数は63,024棟(前期末比3,615棟増)となりました。年間平均稼働率は81.7%と高い水準で推移しています。

(単位:千円)

科目	第38期 (平成19年 3月31日)	第37期 (平成18年 3月31日)
負債の部		
流動負債	8,288,192	7,487,299
支払手形	520,928	450,574
買掛金	1,927,793	2,190,698
短期借入金	3,200,000	2,100,000
未払費用	1,544,698	1,455,295
未払法人税等	290,000	289,860
賞与引当金	112,250	116,500
その他	692,521	884,371
固定負債	3,830,772	4,355,706
長期借入金	3,500,000	4,000,000
退職金給付引当金	312,356	325,241
その他	18,415	30,465
負債合計	12,118,964	11,843,006
資本の部		
資本金	-	1,545,450
資本剰余金	-	2,698,150
利益剰余金	-	11,615,896
其他有価証券評価差額金	-	15,084
自己株式	-	△ 256,170
資本合計	-	15,618,410
負債資本合計	-	27,461,416
純資産の部		
株主資本	15,991,842	-
資本金	1,545,450	-
資本剰余金	2,698,150	-
利益剰余金	12,004,732	-
自己株式	△ 256,489	-
評価・換算差額等	12,780	-
其他有価証券評価差額金	12,780	-
純資産合計	16,004,622	-
負債純資産合計	28,123,587	-

損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	第38期 (自平成18年 4月 1日 至平成19年 3月31日)	第37期 (自平成17年 4月 1日 至平成18年 3月31日)
営業収益	17,446,078	17,473,985
2 レンタル料収入	12,307,572	11,587,075
3 製品売上高	5,138,505	5,886,910
営業費用	16,056,464	16,239,536
レンタル料収入原価	7,471,128	7,389,278
製品売上原価	3,054,621	3,314,723
販売費及び一般管理費	5,530,714	5,535,534
営業利益	1,389,613	1,234,448
営業外収益	54,374	48,656
営業外費用	183,111	137,527
経常利益	1,260,876	1,145,577
特別利益	39,046	62,853
特別損失	68,159	231,421
税引前中間純利益	1,231,762	977,009
法人税等	563,604	492,828
当期純利益	668,158	484,180

Point 2

【レンタル料収入】

当社の主力取引先である大手ゼネコンの建設受注が好調に推移したことにより、ユニットハウスのレンタル受注も昨年度に引き続き好調に推移したことから、ユニットハウスのレンタル料収入は12,302百万円(前期比6.2%増)となりました。

Point 3

【製品売上高】

スペースナビ事業(ユニットハウスの展示販売)では、高品質・低価格のオフィス用ユニットハウスの受注活動の強化を推進しましたが、中古販売を抑制し、結果としてユニットハウスの製品売上高は4,784百万円(前期比16.0%減)となりました。

株主資本等変動計算書 (自平成18年 4月 1日 至平成19年 3月31日)

(単位:千円)

	株主資本										評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計		
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金					利益剰余金 合計	
平成18年3月31日 残高	1,545,450	2,698,150	2,698,150	177,680	220,250	10,544,000	673,965	11,615,896	△256,170	15,603,326	15,084	15,084	15,618,410
事業年度中の変動額													
固定資産圧縮積立金の取崩し(注)					△58,855		58,855	—					—
固定資産圧縮積立金の取崩し					△56,639		56,639	—					—
別途積立金の積立て(注)						300,000	△300,000	—					—
剰余金の配当(注)							△139,661	△139,661		△139,661			△139,661
剰余金の配当(中間配当)							△139,661	△139,661		△139,661			△139,661
当期純利益							668,158	668,158		668,158			668,158
自己株式の取得								—	△319	△319			△319
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)											△2,304	△2,304	△2,304
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△115,495	300,000	204,331	388,836	△319	388,516	△2,304	△2,304	386,212
平成19年3月31日 残高	1,545,450	2,698,150	2,698,150	177,680	104,755	10,844,000	878,297	12,004,732	△256,489	15,991,842	12,780	12,780	16,004,622

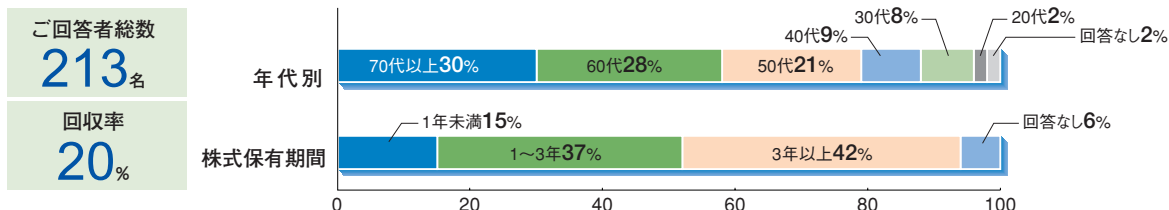
(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目です。

株主アンケート結果のご報告 —アンケートのご質問にお答えします—

第38期中間報告書アンケートでは、株主の皆様から多くの貴重なご意見・ご感想をいただきました。ご協力いただきました方々に対し、厚く御礼申し上げます。当社では、株主の皆様から

いただいたご意見を真摯に受け止め、今後の経営方針やIR活動に反映させていきたいと考えております。

ご回答者の属性



Q 久留米工場の概況が知りたい。

(70代、男性) (30代、女性)

A 当社では、生産規模の大きい順に、新潟工場、岩井工場、山崎工場、久留米工場の4つの生産拠点を保有しています。

久留米工場(福岡県八女郡)は、平成8年に創設、面積は約30,000㎡(サービスセンター含む)、岩井工場(茨城県)や山崎工場(兵庫県)から搬送される部品の組み立を行う工場です。また、物流拠点となる久留米サービスセンターも併設しています。今後、本建築物件の受注活動を本格的に取り組んでいく上で、九州・中国地方の供給拠点として稼働するべく、より高度な生産技術の構築を目指していきます。



久留米工場(福岡県八女郡)

Q 事業内容が理解しにくい。分かりやすいIRを望む。

(50代、男性) (70代、男性)

A 株主の皆様にご理解いただけるよう、P3で事業内容や今後の方針について掲載させていただきました。皆様に当社へのご理解を一層深めていただけるよう、今後も引き続き報告書やホームページの充実を図ってまいります。

企業の概況

会社概要

(平成19年6月26日現在)

商号	三協フロンテア株式会社
資本金	15億4,545万円
代表者	代表取締役社長 長妻 貴嗣
設立	昭和44年12月5日
事業内容	1.ユニットハウスの製造・販売・レンタル 2.トランクルームの製造・販売・レンタル 3.立体駐車場装置の製造・販売・レンタル

役員	取締役会長 長妻和男	常勤監査役	海保俊雄
	代表取締役社長 長妻貴嗣	監査役	鈴木将雄
	常務取締役 端山秀人	監査役	重田龍男
	取締役執行役員 三戸茂夫	監査役	山崎直人
	取締役執行役員 小山栄英		
	取締役執行役員 石原幸夫		

特定建設業許可 国土交通大臣許可(特-15)第18154号
一級建築士事務所登録 千葉県知事登録1-0204-1483号

株式の概況

(平成19年3月31日現在)

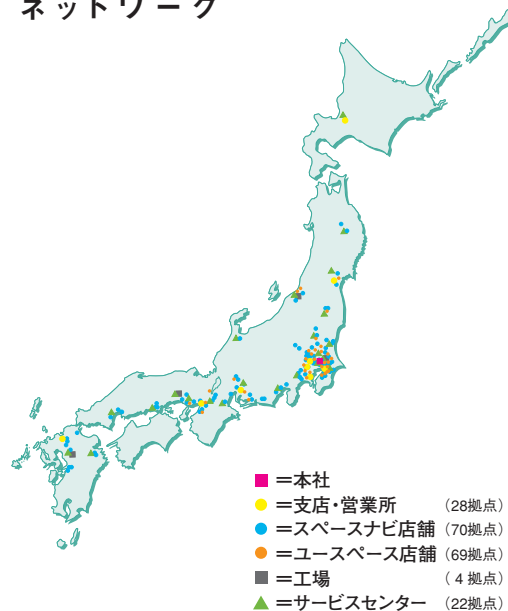
会社が発行する株式の総数	60,000,000株
発行済株式の総数	23,356,800株
1単元の株式の数	1,000株
株主数	1,071名(前期末比153名増)

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
㈲和幸興産	9,733	41.67
長妻 貴嗣	3,288	14.08
長妻 和男	2,148	9.20
ドレスナーバンクエージーフランクフルト エクイティーズカスタマーズアカウント	925	3.96
㈱東日本銀行	327	1.40
三菱UFJ信託銀行㈱	200	0.86
三協フロンテア従業員持株会	197	0.84
㈱千葉銀行	195	0.84
長妻 幸枝	180	0.77
日本生命保険相互会社	162	0.70

(注) 当社は自己株式を1,011千株保有していますが、上記大株主からは除外しています。

ネットワーク



(平成19年3月31日現在)

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会開催時期	6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
公告掲載URL	http://www.sankyofrontier.com/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に広告いたします。)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル) 自動音声応答サービス 0120-244-479 【住所変更、配当金振込指定、変更に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求を24時間承っております。】
単元未満株式の買取請求 および買増請求	単元未満株式の買取請求および買増請求は、上記事務取扱場所および取次所にて受付けております。ただし、株券保管振替制度をご利用されている場合は、お取引の証券会社にお申し出ください。 また、買増請求は、毎年3月31日の12営業日前から3月31日まで、および9月30日の12営業日前から9月30日まではお取扱いができませんので、ご注意ください。



〒277-8539 千葉県柏市新十余二5番地

www.sankyofrontier.com



この報告書は再生紙、大豆油インキを使用しています。